

このページは読み上げ機能に一部対応していない場合があります。
ご不明な点につきましては、直接学校までお問い合わせください。

特別の教育課程の実施状況等について

千葉県八千代市		
学 校 名	管理機関名	設置者の別
八千代市立勝田台小学校	八千代市教育委員会	公立

1. 特別の教育課程を編成・実施している学校及び自己評価・学校関係者評価の結果公表に関する情報

学 校 名	自己評価結果の公表	学校関係者評価結果の公表
八千代市立勝田台小学校	https://www.yachiyo.ed.jp/ekatuta/gaiyo/hyouka/	

2. 特別の教育課程の内容

(1) 特別の教育課程の概要

第1学年34時間、第2学年35時間の特別な教育課程「言語活動科」を編成した。

第1学年は、国語科から10時間 生活科から10時間、音楽科から14時間、「言語活動科」に充てる。

第2学年は、国語科から10時間 生活科から10間、音楽科から15間、「言語活動科」に充てる。

(2) 学校又は地域の特色を生かした特別の教育課程を編成して教育を実施する必要性

本校では「21世紀をたくましく生き抜いていける子ども」の「たくましさ」を学校教育目標とし、この中の「たくましさ」について、「友だちと手を取り合い、周囲を巻き込み、他者の笑顔を自分の喜びとすることができる力」、「コミュニケーションをとり、折り合いをつけながら、自身や集団としての最適解を求めていく力」ととらえている。1年生から言語活動に重点を置き、外国語活動を通して異文化への興味関心を高めると共に、相手の立場や考え方を認め合い、気持ちを込めて伝え合う「コミュニケーション力」に重点を置くことで「たくましさ」を育てる。

(3) 特例の適用開始日

平成25年4月1日

平成31年4月1日変更

令和3年4月1日変更

令和5年4月1日変更

3. 特別の教育課程の実施状況に関する把握・検証結果

(1) 特別の教育課程編成・実施計画に基づく教育の実施状況

- ・計画通り実施できている
- ・一部、計画通り実施できていない
- ・ほとんど計画通り実施できていない

(2) 実施状況に関する特記事項

特記事項なし

(3) 保護者及び地域住民その他の関係者に対する情報提供の状況

- ・実施している
- ・実施していない

<特記事項>

学校ホームページ，学校だより，学校評議員会などを利用して，保護者及び地域住民へ取組の状況を発信している。

4. 実施の効果及び課題

(1) 特別の教育課程の編成・実施により達成を目指している学校の教育目標との関係

本校では「21世紀をたくましく生き抜いていける子ども」の「たくましさ」を学校教育目標とし，この中の「たくましさ」について，「友だちと手を取り合い，周囲を巻き込み，他者の笑顔を自分の喜びとすることができる力」，「コミュニケーションをとり，折り合いをつけながら，自身や集団としての最適解を求めていく力」ととらえている。1年生から言語活動に重点を置き，外国語活動を通して異文化への興味関心を高めると共に，相手の立場や考え方を認め合い，気持ちを込めて伝え合う「コミュニケーション力」に重点を置くことで「たくましさ」を育てる。

(2) 学校教育法等に示す学校教育の目標との関係

学校教育法等で示された内容を踏まえ，以下のとおり，児童への教育上の配慮を実施した。

- ア 外国語を用いて，コミュニケーションを図る楽しさを体験できるようにする。
- イ 外国語の音声やリズムなどに慣れ親しむとともに，日本語との違いを知り，言葉の面白さや豊かさに気づけるようにする。
- ウ 日本と外国との生活，習慣，行事などの違いを知り，多様なものの見方や考え方があることを知る。
- エ 第1，2学年では，音楽科の鑑賞「諸外国のわらべやあそびうた」「行進曲や踊りの音楽など身体反応の快さを感じ取りやすい音楽」「諸外国に伝わる民謡など」について，英語の歌のリスニングを行った。
- オ 第3，4学年では，総合的な学習の時間で扱う国際理解教育は，外国語活動での世界の食文化や世界の国旗紹介などに関連付けて指導した。

5. 課題の改善のための取組の方向性

- ・「言語活動科」「外国語活動」「外国語」の学習に楽しく取組み，中学校英語へのつながりを意識しながらも柔軟な学習活動を心掛ける。
- ・外国人による発音を聞いたり，映像を見たりできたことで，児童の意欲が高まるため，ALTとの対話を増やし，即興性のあるやりとりを重視する。